

3Dプリンターで ここまで変わった プロダクトデザインと 先端ものづくりの現場

ものづくりのデザインフローは、3Dプリンターの出現によって劇的に変化しました。マスプロダクトの時代が終焉し、消費者の理想である究極のカスタマイズプロダクトが、容易に手に入る時代がそこまで近づいてきています。技術の進歩とともに、プロダクトデザインとものづくりの現場が今後どのように進化していくのか。まだ見えぬ、先端ものづくりの明日を探るべく、今回、CMでも話題の株式会社 DMM.com 様のご協力のもと、最先端といわれるシェアスペース DMM.make AKIBA をはるかに凌ぐ、株式会社 DMM.com 様最大級の3D工場である加賀工場を見学させて頂き、企業・デザイナー・行政・教育の現場で活躍する4名をゲストスピーカーとしてお招きし、北陸エリアにおける次世代のものづくりについて、クロストークを展開していただきます。

モデレーター：稲垣 揚平 公益社団法人日本インダストリアルデザイナー協会（JIDA）北陸ブロック



川岸 孝輔

株式会社DMM.com
DMM.make 3Dプリントサービス 部長

楽器メーカーで約9年間にわたって製品企画から外装設計、電子回路設計といったマルチエンジニアとして活躍した後にDMM.makeにジョイン。日々新たなサービス開発に奔走中。



安島 諭

金沢美術工芸大学
製品デザイン専攻 教授

金沢美術工芸大学卒。北岡デザイン事務所、ナカミチを経て1998年THINGS設立。プロダクト、空間、IT、映像の分野で、企業との先行開発の経験を持つ。現在、金沢美術工芸大学製品デザイン専攻教授。



上町 達也

株式会社雪花 代表取締役

金沢美術工芸大学卒業。株式会社ニコンに入社。同デザイン部に所属。2013年、株式会社ニコンを退社。同年、株式会社雪花を設立し代表取締役に就く。



餘久保 優子

石川県工業試験場
デザイン開発室 専門研究員

金沢美術工芸大学大学院卒。医療・福祉機器メーカー企画開発部、デンマークオーフス建築大学客員研究生を経て、2003年より現職。伝統工芸品から福祉用具、工作機械まで、県内企業の様々なデザイン開発支援に携わる。

2017年3月25日(土曜)

- 12:30 開場
- 13:00 基調講演
『DMMの目指す次世代のものづくり』
川岸 孝輔 (株式会社DMM.com)
- 14:00 DMM加賀工場視察 → 休憩 10分
- 15:00 フォーラム開演
- 16:00 フォーラム修了

主催：日本インダストリアルデザイナー協会 北陸ブロック
後援：金沢市、公益財団法人石川県デザインセンター、北國新聞社

会場：DMM.com 加賀工場

〒922-0551 石川県加賀市美岬町 1-1

参加費 JIDA 会員 ¥2000
一般 ¥2000
学生 ¥500

定員：50名



会場へは現地集合、現地解散となります。会場までの交通費は参加者負担になります。駐車場はありません。

ご参加頂くには事前のお申し込みが必要です。定員に達し次第、申し込みを終了致します。

お申し込み・お問い合わせ先：JIDA 北陸ブロック事務局 (金沢美術工芸大学 製品デザイン専攻内)

TEL&FAX:076-262-3732 メール: negoro_takanari@jida.or.jp

※専用回線ではないのでお問い合わせはできるだけメールでお願いします。

所属 (ふりがな)

お名前 (ふりがな)

連絡先電話番号

メールアドレス

@

JIDA 会員 一般 学生

※キャンセルの場合は3月22日までにご連絡ください。